

いばらきグローバルビジネス推進協議会について

1 経緯

県営業戦略部の設立に伴い、海外向け営業活動については、農産物・加工品・工業製品等の各分野を横断的に支援する体制や取組が必要であるため、従前の協議会を統合し、新たに「いばらきグローバルビジネス推進協議会」を設立して対応の強化を図るもの。

2 設立日 令和元年5月24日（金）

3 目的

海外でのビジネスにチャレンジする中小企業・農業者等の支援を通じて、海外進出及び輸出を促進し、経済のグローバル化に対応した本県産業の振興を目的とする。

4 事業計画（令和7年度）

（1）大規模輸出企業創出

- 輸出拡大に強い意欲を持つ事業者に対して、事業者の輸出計画をもとに、商品改良のほか、売り込みや販売促進などの営業活動や外部営業人材の活用などへの支援を行う。（支援枠9社→10社）

（2）海外現地商流開拓専門家配置

- 販路開拓ノウハウとネットワークを有する現地専門家による商品改良への助言や海外ニーズの獲得を行うほか、スピード感のある営業活動を行い、継続取引・大ロット取引を目指す。
- 海外の現地小売店等における県産品棚を設置しての販路拡大を目指す。

（3）バイヤー招へい

- 農産物の輸出拡大を図るため、海外バイヤーの招へいを行うとともに、試食や施設視察の機会を設けるなど、商談等への支援を行う。
- 加工商品等の商社関係者等を海外から招へいし、商社の希望する商品等を勘案して県内の事業者を訪問し、事業者との商談機会の提供を行う。

（4）営業活動

- 県産品の輸出促進を図るため、国内外において営業活動を行う。
 - ・ 海外での商談対応
 - ・ サンプル提供
- 商流開拓に必要な試験輸送や輸出規制に対応するための各種検査等を行う。
- メーリングリストにより、セミナー開催情報等の情報提供を行う。

（5）営業ツール作成

- 協議会会員の輸出向け商品紹介サイト「IBARAKI EXPORTS」の運営・内容の充実及び国内商社・海外バイヤーへの周知を行う。

5 組織

組織構成（会員数は令和7年3月末現在）

いばらきグローバルビジネス推進協議会	
総 会	
幹 事 会	
ものづくり部会：158社・団体	食品部会：223社・団体
会員総数：338社・団体（活動会員287、支援会員28、賛助会員23）	